

## 等々力陸上競技場（補助競技場） 個人利用のルール

陸上競技場及び補助競技場はそれぞれ1周400mのトラックを有しており、陸上競技場は8レーン、補助競技場は6レーン（ホームストレートのみ8レーン）で練習が可能です。フィールド競技についても利用のルールが異なりますので、つぎのルールを確認して御利用ください。

### 競技種目について

#### 【陸上競技場】

- ・トラック（水ごうを除く）を使用する種目、走り幅跳び（バックストレート側のピットのみ使用可）及び砲丸投げの練習ができます。
- ・ウレタン舗装保護のためトラック1・2レーンの使用はできません。また、芝生の整備を行っている場合は、砲丸投げの練習（砲丸投げピット周辺）以外インフィールド内への立ち入りはできません。

#### 【補助競技場】

- ・トラック（水ごうはありません）を使用する種目、走り幅跳び、及びフィールドでのやり投げ（※下記注意事項参照）の練習ができます。

### 用具の貸出し等について

#### 【陸上競技場】

- ・走り幅跳びピット、砲丸投げピットを使用する場合、また、スターティングブロック、ハードル、砲丸、走り幅跳び整地用具一式の貸出しを希望する場合は、受付で申請手続きをしてください。終了時は元の場所に戻し、その旨を受付に伝えてください。
- ・ハードルを使用する場合は、8レーン（バックストレート側では7レーンも可）に限ります。
- ・スターティングブロックを使用する場合は、ホームストレート側は110mハードルのスタート地点、バックストレート側は第2コーナースタート地点に限ります。
- ・ハードル及びスターティングブロックの持ち込みは可能ですが、使用するレーン等のルールを守ってご使用ください。

#### 【補助競技場】

- ・走り幅跳びピット、フィールド（やり投げのみ）を使用する場合、また、スターティ

ングブロック、ハードル、走り幅跳び整地用具一式の貸出しを希望する場合は、入り口横の窓口で申請手続きをしてください。終了時は元の場所に戻し、その旨を受付に伝えてください。

- ・ハードルを使用する場合は、6レーン、及びホームストレートの7、8レーンに限ります。
- ・スターティングブロックを使用する場合は、ホームストレート側の110mのスタート地点に限ります。
- ・ハードル及びスターティングブロックの持ち込みは可能ですが、使用するレーン等のルールを守ってご使用ください。

### その他

- ・トラック（レーン）、走り幅跳びピットなどを独占しての利用はできません。利用者同士ゆずりあってお使いください。
- ・トラックでの逆走は危険ですのでお止めください。
- ・スパイクの使用については、全天候型トラック用の平行ピン（長さ9mm以下）に限ります。（陸上競技場では、スタンド内及び館内でのスパイクを履いての通行は禁止です）
- ・タータン部分にテーピング等を貼った場合は、練習終了時に必ず剥がしてください。
- ・砂場（走り幅跳びピット）を使用した場合は、外に出た砂を掃き入れ、砂場の整備と後片付けを行い、砂場専用のカバーを被せてください。
- ・グラウンド内での飲食は水のみとします。

### 【陸上競技場】

- ・芝生内への立ち入りはできません。
- ・バック・サイドスタンドのコンコースでの走行、練習はできません。
- ・スタンド内での飲食は可能です。

## 【補助競技場】

- ・ やり投げを行う場合のみ、芝生内（人工芝）への立ち入りが可能です。

### ※やり投げ練習時の注意事項

- ・ 必ず指導者又は補助者を付けてください。単独での利用はできません。
- ・ やりが刺さった跡は、きれいにならしてください。
- ・ 人工芝フィールドにはポールを立てるための設備が埋め込まれています。やりなどが当たると損傷する場合がありますので、事前に場所を確認してから御利用ください。
- ・ 人工芝の品質を極力均等に維持するために、二箇所のやり投げエリアは均等に御利用ください。同じエリアに偏った御利用が長時間続くと、コンディションに違いが発生する場合があります。
- ・ 忘れ物は、中央管理棟（044-733-9126）にお問い合わせください。